

令和5年度 県立太子清流高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	☒ A 妥当である B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	・将来の目標を見出し努力している生徒が多いことは評価できる。 ・多様な視点を培う学習により、進路実績をあげている。 ・生徒指導において生徒理解の推進とカウンセリンの充実に努めている。
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	☒ A 妥当である B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	・具体的な方策を講じた結果について、適正な評価を行っている。今回の評価を令和6年の計画に生かしてほしい。 ・特色ある教育課程を実践している。 ・個々の生徒に対応した指導を行っており評価できる。
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	☒ A 十分把握している B おおむね把握している C あまり把握していない D 把握していない	・学校生活等の情報発信を更に活発化し、地域社会からの理解度を高める必要があることを把握している。 ・多様な進路希望への対応等について把握している。
4. 学校の改善方策への対応は適切か	☒ A 適切である B おおむね適切である C あまり適切でない D 適切でない	・学校の魅力発信、地元への就職者増への取り組みについて適切に行っている。 ・体験活動をとおして生きて働く力の獲得を目指す取り組みは適切である。
5. その他（各学校の状況に応じて設定）	☒ A 適切である B おおむね適切である C あまり適切でない D 適切でない	・今後も学校の情報発信を積極的に行い、太子清流高校の信頼を高めてほしい。 ・探究活動や進路指導、資格取得等の様々な魅力がある学校である。 ・太子町との連携し学校運営を行っている。

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。